



# 新しい生活様式に潜む 火災危険 with コロナ を知ろう!

編集 / 薩摩川内市消防局予防課 <http://www.satsumasendai-fd.jp>

薩摩川内市消防局

検索

私たちは現在、新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」を取り入れた日常を送っていますが、その「新しい生活様式」の中に潜む火災危険を知っていますか？

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、各事業所や店舗のカウンターに、飛沫防止のビニールシートを設置したり、消毒用アルコールが至る所に置いてあります。これらは感染拡大防止対策として有効ですが、注意点や正しい使い方を知らないと、火災に発展する恐れがあり、実際に、大阪府のショッピングセンターで、ライターを買おうとした客が試しに点火したところ、レジカウンターのシートに引火する騒ぎがありました。

以下の点に注意し、「新しい生活様式」においても火災予防に心掛けましょう！



## 薩摩川内市消防局において実験してみました!!

### 非防災性の飛沫防止シート燃焼実験



ポイント

- ①ビニール製やナイロン製の飛沫防止シートは燃えやすい性質があり、延焼する危険が大きい。
- ②火を扱う厨房や、熱を持つ電球の近くで使用しない。
- ③防災性能を持つシートなど、燃えにくいものを使用する。
- ④煙感知器やスプリンクラーなどの消防用設備の障害とならないように設置する。
- ⑤いざという時の、避難の障害にならないように設置する。

### 消毒用アルコール引火実験



ポイント

- ①消毒用アルコールは引火性が高いため、コンロや火気の近くでは使用しない。
- ②アルコールが十分に乾いていない手でタバコを吸わない。
- ③直射日光が当たる場所や高温となる場所に保管しない。
- ④高濃度の消毒用アルコールを大量に保管する場合は、事前に消防署へご相談ください。



## 秋季全国火災予防運動を実施します!

11月9日(月)から11月15日(日)まで、全国一斉に秋季火災予防運動を実施します。秋は空気の乾燥や暖房器具の使用などにより、火災が発生しやすい季節です。火の取り扱いや火の始末には十分注意しましょう!



### 新型コロナウイルスによる119番通報時等の聞き取りについて

「119番通報時の通信指令課員」と「現場に駆け付けた救急隊員」が新型コロナウイルスに関する聞き取りを行っています。

この聞き取りは、安全で適切な救急医療のために必要ですので、ご理解とご協力をお願いします。

